



学校だより



小川小学校 ○ 考える子 ○ 優しい子 ○ 元気な子

令和3年9月2日 No.16

《2学期が始まりました》

昨日より2学期がスタートいたしました。夏休み期間中から、新型コロナウイルス感染症については、気の抜けない状況が続いています。そのような中、元気に登校する子供たちの姿を見て、とても安心したところです。さて、次の内容は、2学期の始業式で話した内容を掲載しました。

皆さん、おはようございます。2学期が始まりました。2学期は、皆さんの力が一番伸びる学期です。いろいろな学校行事や勉強しやすい季節となります。校長先生から大きく2つのことを話します。

1点目は、勇気をもって、いろいろなことに挑戦してほしいということです。校長先生は、小川小学校の皆さんにいろいろなことができるようになってほしい、そして、ぐんぐん勉強や体力、そして優しい心を伸ばしてほしいと思います。そのためには、失敗を恐れずに、どんどん挑戦することが大切です。一番いけないのは、初めからあきらめて、やらないことです。やらなかったら何もできるようになりません。皆さんにはぜひ、勇気をもって、いろいろなことに挑戦してください。

挑戦することは、「みなさんの将来の夢」という大きな目標もあります。でも、「今週は〇〇をがんばろう」「今日は〇〇に挑戦しよう」と、小さな目標を立てることも素晴らしいことです。それを毎日取組、その積み重ねがいつか大きな力となり、みなさんの将来の夢につながります。

1点目のお話、勇気をもって挑戦する心を大切に。2学期のみなさんの「勇気」と「挑戦」を期待しています。(2点目の話は、裏面に掲載しました。)

《「1学期がんばったこと」を発表しました》

1学期の終業式が7月20日に行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、放送により行われました。児童代表として5年1組の さんが発表しました。内容は次のとおりです。掲載が遅くなり申し訳ございませんでした。

学	委	の	今	な	「	さ	で	と	て	は	ん	で	分	の	て	増	な	み	て	充	た	は	一
年	員	1	日	ど	も	い	副	が	よ	い	で	「	の	の	意	え	っ	ん	い	や	。ほ	。委	一
も	会	し	で	と	楽	「	班	が	か	か	放	や	分	の	見	二	な	ん	ま	や	。ほ	。委	一
楽	や	か	一	と	し	も	長	思	っ	か	課	り	の	の	し	つ	っ	な	い	ハ	。ほ	。委	一
し	勉	終	学	さ	い	し	に	え	た	な	後	た	や	の	て	目	ほ	ん	ン	。ほ	。委	一	
い	強																						

一学期をふり返って

五年

＜9月の生活目標＞

「すすんで あいさつしよう」

「本をたくさん読もう」

自分から進んで周りの人にあいさつができるといいですね。そして、本をたくさん読んで、心の栄養にしてください。

＜9月6日の日課変更＞

緊急事態宣言を受け、9月6日（月）から10日（金）まで、全学年、午前みの授業とし、給食を食べて下校となります。

今後の感染状況により日課や学校行事に変更が生じることがあるかもしれませんが、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

＜小川小学校「新型コロナウイルス感染症対策＞

8月2日に4度目となる緊急事態宣言が発令され、さらに9月12日まで延長されるなど、依然として、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。子供たちの安全・安心な学校生活のため、学校としてもこれまで以上に感染症拡大防止のための取組を強化してまいります。

感染症拡大予防のためには、ご家庭のご協力が不可欠です。昨日配付しました文書には、保護者の皆様にもご協力いただく部分があります。繰り返しのお知らせとなりますが、次の点の内容をご確認いただき、ご対応をお願いします

- ①毎朝の検温と健康観察をお願いします。そして、健康観察票にご記入ください。
- ②お子さんが発熱していなくても体調が悪いときは、無理をせずにお休みをするようにお願いします。また、ご家族に発熱等の症状が見られた場合は、大事を取って登校を控えていただきますようお願いいたします。
- ③学校でお子さんが体調不良を訴えた場合は、すぐに保護者へご連絡します。お迎えのご協力をお願いします。
- ④お子さんや家族がPCR検査等を受けた場合は、速やかに学校に連絡していただきますようお願いいたします。
- ⑤お子さんがワクチン接種を受け、体調がすぐれない時も無理をさせないで登校を控えてください。欠席扱いになりません。

＜校長の体験談＞

私の家族に新型コロナウイルスの陽性者が判明しました（7月29日）。症状は比較的軽く済みました。私は、新型コロナウイルスに感染した人の濃厚接触者となり、PCR検査を受けました。その結果は陰性でした。しかし、保健所から「濃厚接触者」となった場合は、陽性者との最終接触日（8月8日）からさらに14日間（8月22日まで）の行動自粛と健康観察をお願いされました。

これは、濃厚接触者は単なる接触者や非接触者と比べ、ウイルスが体内に存在している可能性が高いためだそうです。

家族5人全員が濃厚接触者となり、自宅療養中は、食事を別にしたり、トイレに行ったら便座とかドアノブとかこまめに消毒するようにして、マスクつけて生活してました。

この体験を交え始業式で話しました。2点目の内容は、新型コロナウイルス感染症のことです。次の文章は、私が話した内容です

小川町でも感染者が多くなりました。実は、校長先生の家族にも感染した人がいました。7月29日頃です。校長先生の家族の人は、感染した理由はわかりました。しかし、今のニュースを見ると、感染した経路が分からず、誰でも感染する可能性があります。小川小学校のみなさんや先生が感染してもおかしくありません。

そして、校長先生が一番心配することは、もしも、感染者が出ると、感染した人に対する「心が傷つく噂話（誹謗中傷）」や「差別的な言葉」を言う人のことです。

小川小学校の皆さんはきっと、傷つく言葉や行動をしないと信じています。感染してつらい思いをしている人に対して、どのように接するかが大切になります。その人の気持ちを考え、やさしい気持ちで接してください。もし自分が感染してしまったら、どうしたらこれから良くなるかと前向きに考え、家族やみんなと知恵を出し合い、工夫して取り組めたら、きっとみんなが笑顔で過ごすことができます。